

2023年度 高度実践コース「緩和ケア」 ～ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム～

【目的】

疾病を抱えた患者とその家族に対し、病期のあらゆる過程において、QOLの維持・向上を図る質の高い緩和ケアの必要性やエンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護実践を理解し、各病棟・外来でのケアモデルとなれる能力を養う。

【目標】

1. 緩和ケアの必要性について理解できる
2. エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護について理解できる
3. 自部署の病棟・外来における緩和ケアやエンド・オブ・ライフ・ケアにおける問題について、自らが取り組む課題がわかり、行動目標が立てられる

【対象者】 * 自己研鑽として全2回の研修に参加できる方（定員7名）

* 看護協会のラダーⅢ以上の看護職で希望者の方

（看護実践の場面においてチームリーダー的役割や責務を認識し遂行しており、自己の学習課題に向けた学習活動を展開できる方）

* 定員7名以上の募集があった場合は抽選とさせていただきます。

【注意事項】 ・ 全プログラム2回の参加が必須となりますので勤務調整をお願いします。

・ 著作権、個人情報保護のため講義内容の録画は禁止です。

【研修日程と内容】

月日：2023年10月28日(土)・11月25日(土) 全2回

時間：両日ともに8:30～17:00（休憩を含む）

場所：帝京大学医学部附属病院（東京都板橋区加賀2-11-1）6階・大会議室

費用：**参加費無料**・交通費昼食代はご自身でお願いいたします

内容：対面研修（講義・グループワーク）

ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラムにそって開催

1) Module 1：エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護

2) Module 2：痛みのマネジメント

3) Module 3：症状マネジメント

4) Module 4：エンド・オブ・ライフ・ケアにおける倫理的問題

5) Module 5：エンド・オブ・ライフ・ケアにおける文化への配慮

6) Module 6：コミュニケーション -患者の意思決定を支えるために-

7) Module 7：喪失・悲嘆・死別

8) Module 8：臨死期のケア

9) Module 9：高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア

10) Module 10：質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアの達成（目標作成）

11) まとめ：アンケート記入 （修了書授与の条件：全モジュール参加すること）

* 各モジュール約60～90分、ケーススタディ（M2・3）、グループワーク（M6）



【応募方法】 * 下記ページ・リンクからメールでご応募下さい **締め切り9/22（金）**

* 担当者：緩和ケア認定看護師 貫田みゆき

2023年度 高度実践コース「緩和ケア」
ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム 参加申込書

(フリガナ)..... ※修了証に使用するため正しくご記入下さい
氏名：..... (歳) 男・女

所属施設名・部署：.....

住所： (施設・自宅 ←どちらかに○をつけて下さい)

〒.....

施設TEL：.....

ご自身の携帯電話：.....

E-Mail：.....

臨床経験年数：..... 年間 ホスピス・緩和ケア病棟の臨床経験年数：..... 年間

がん看護の経験年数：..... 年間 終末期看護の経験年数：..... 年間

受講理由： (自己の課題含む).....

.....

.....

Q エンド・オブ・ライフ・ケアについて質問します。あてはまるものに○をつけて下さい。

- 1) エンド・オブ・ライフ・ケアについて知っていましたか？
よく知っている 少し知っている あまりよく知らない 全く知らない
- 2) 自部署におけるエンド・オブ・ライフ・ケアは充実していると思いますか？
とてもそう思う 少し思う あまり思わない 全く思わない
- 3) エンド・オブ・ライフ・ケアや緩和ケアの教育をおよそ10時間以上受講した経験はありますか？ 有 (研修名等：.....) 無

※いただいた個人情報は本研修会の受付登録および必要なご連絡のみに使用し、その他の目的で使用することはありません。

※記入漏れがないかご確認の上、↓下記メール添付にて、お申し込み下さい。

<お申し込み・お問い合わせ先>

E-mail a-miyuki@med.teikyo-u.ac.jp (ご質問もこちらにお願い致します。)

担当者：貫田 〒173-8606 東京都板橋区加賀2丁目11番1号

TEL 03 (3964) 1211 (代表) 直通モバイル8151